

新さっぽろ町内会 会 則

第一章 総 則

(名称・事務所)

第 1 条 会の名称は、「新さっぽろ町内会」と称し、事務所を会長宅に置く。

(区域・会員)

第 2 条 新さっぽろ町内会(以下「町内会」と云う)の区域は、厚別区厚別中央 1 条 7 丁目及び厚別中央 2 条 6 丁目とし、この区域に居住する住民(以下「会員」と云う)をもって構成する。

(目 的)

第 3 条 町内会は、会員の親睦及び福祉の増進を図り、地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会(安心・安全)の維持及び形成に資することを目的とする。

(基本方針と重点目標)

第 4 条 町内会は、前条の目的を達成するため、次の基本方針及び重点目標に準じて、年間の行事並びに事業を実施する。

1. 基本方針

会員は、行事並びに事業へ積極的に参加するとともに、会員相互が思いやりの精神を尊重し、ふれあいの街づくりに努め、町内会の発展と福祉の充実を図る。

2. 重点目標

- 1) 会員は、積極的に行事並びに事業への参加と推進に協力する。
- 2) 会員相互の親睦・融和を図る。
- 3) 会員は、互助の精神で優しい地域社会づくりに努める。
- 4) 少子化・高齢社会に適応した福祉事業の推進に努める。
- 5) 会員の福利厚生事業を推進する。
- 6) 交通安全・防犯・防火・防災の意識の向上を図る。
- 7) 地域の環境整備を推進する。

(組 織)

第 5 条 第 2 条の区域を区に分け、次の組織を置き、町内会を運営する。但し、区域の区分は、「新さっぽろ町内会 区別及び加入世帯数表」により定める。

1. 町内会役員会(以下「役員会」と云う)。

2. 町内会運営委員会(以下「運営委員会」と云う)。

- ①会計事務局(会計事務一般、資産管理、その他)
- ②総務部(企画・調整、広報、連絡、調査、クラブ育成、他の部に属さない事項)
- ③女性部(子供の育成、女性活動等)
- ④福祉部(福祉の推進、福祉推進委員会の活動等)
- ⑤環境部(健康管理、公園・道路の管理美化・除排雪等)
- ⑥体育部(親睦事業の企画・実施、青少年・スポーツ活動の育成等)
- ⑦安全部(交通・防犯・防火・防災の指導啓発、街路灯の管理等)
- ⑧各クラブ

第二章 役員

(役員・任期)

第6条 町内会には、次の役員を置く。

1. 会長1名、副会長2名、会計事務局長1名、各部長1名、各副部長若干名。
2. 会計監事2名。
3. 前1項、2項の役員の任期は、2年とし、再任は妨げない。
4. 補欠役員の任期は、他の在任役員の任期が満了する時までとする。
5. 役員は、任期満了した場合でも、後任者が就任するまで引き続き職務を行うものとする。
6. 各区の規定により、区長1名、副区長若干名を置き、必要により班長を置くことができる。
7. 各クラブに代表1名を置く。

(役員の職務)

第7条 役員の職務は、次のとおりとする。

1. 会長は、会を代表し、会務を統括する。
2. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、それを代行する。
3. 会計監事は、町内会の資産及び会計を監査し、総会にその結果を報告する。
4. 会計事務局長は、町内会の出納事務を処理し、会計事務に関する帳簿類を管理する。
5. 部長は、部を統括する。副部長は、部長を補佐し、部長に事故あるときは、それを代行する。
6. 区長は、区内を統括する。副区長は、区長を補佐し、区長に事故あるときは、それを代行する。
7. 班長は、班内の事務を執行する。
8. 各クラブ代表は、それぞれのクラブを纏め、事業を執行する。

(役員の選出)

第8条 役員の選出は、次によるものとする。

1. 会長、副会長、会計事務局長、会計監事については、選考委員会の推薦により、本人の同意を得て、総会において選出する。
2. 前項候補者を選考するため、役員会の中に選考委員会を設ける。選考委員会の詳細については、「新さつばろ町内会会則施行細則」に定める。
3. 各部長、各副部長は、会長が各区からの推薦等を受け、会長が推挙し、役員会に諮って選出する。
4. 区長、副区長並びに班長は、それぞれ各区で選出する。
5. クラブ代表は、各クラブで選出し、会長に報告する。

(役員の報酬)

第9条 町内会の役員は、原則として無報酬とする。但し、職務のための経費を要する場合は、その経費を支給する。

(顧問・相談役)

第10条 町内会に、顧問・相談役を置くことができる。

1. 顧問・相談役は、運営委員会の会務について、意見及び助言をすることができる。
2. 顧問・相談役は、会長が推挙し、役員会において選出する。

第三章 会 議

(会 議)

第 11 条 町内会の会議は、次のとおりとする。

定期総会、臨時総会、役員会、運営委員会、各部会

(総会等・議決)

第 12 条 町内会の各会議の構成及び議決は、次のとおりとする。

1. 総会は、代議員をもって構成し、会長が招集し、議長が主宰する。
 - 1) 定期総会は、毎年、年度始めに開催する。
 - 2) 臨時総会は、会長が必要と認めたとき、又は代議員の過半数の要求がある場合に開催する。
 - 3) 代議員数は、各区定数 2 名、世帯数 40 戸を超える区は、40 戸につき 1 名を加える人数とする。但し、世帯数は、毎年 4 月 1 日現在のものとする。
 - 4) 議長は、総会で選出する。
 - 5) 総会は、次の事項を審議し、出席代議員の過半数の同意で議決する。
 - ①事業報告 ②決算報告 ③事業計画 ④予算書 ⑤会則の改廃
 - ⑥役員の選出 ⑦その他の必要事項
 - 6) 総会の議事については、議事録を作成することとする。
2. 役員会は、会長、副会長、会計事務局長、各部長、各副部長並びに区長、副区長をもって構成する。
 - 1) 役員会は、原則として月例会とし、会長が招集し主宰する。
 - 2) 役員会は、次の事項を決定する。
 - ①総会へ付議すべき事項
 - ②行事・事業の執行
 - ③施行細則の改廃
3. 運営委員会は、会長、副会長、会計事務局長、各部長並びに各副部長をもって構成する。
 - 1) 運営委員会は、原則として月例会とし、会長が招集し主宰する。
 - 2) 運営委員会は、町内会の予算・行事・事業など総会に付議すべき事項を企画立案し、役員会の承認を得て総会に諮るものとする。
 - 3) 運営委員会は、町内会の予算・行事・事業の執行にあたっては、その実施計画等について役員会に諮り、その承認を得なければならない。
4. 各種部会は、部長が事業執行にあたり、各区から選出された部員を召集し、会議を主宰する。
5. 町内会の重要な行事や新規の事業の実施にあたっては、役員会の中に、「実行委員会」を設けることができるものとする。「実行委員会」設置の詳細は、「新さつぽろ町内会会則施行細則」に定める。

第四章 表彰及び慶弔・見舞・活動助成

(表 彰)

第 13 条 町内会に功労があった者、又は町内会の事業執行に、他の模範となる行為があった者に対し、表彰することができる。

表彰は、表彰状又は感謝状の贈呈によって行うものとし、特に功労顕著な者に対しては、記念品を添えることができる。

(敬 老)

第 14 条 町内会は、喜寿、米寿、白寿に達した会員に対し、記念品等を贈り、敬意を表するものとする。

(入学祝い等)

第 15 条 町内会は、小学校への新入学児童に、祝い品を贈るものとする。

(弔意・見舞い)

第 16 条 町内会は、会員の死亡又は不慮の被災に対しては、次により、弔慰金・見舞金を贈るものとする。

1) 弔慰金

①世帯主及びその配偶者 10,000 円

②同居会員 5,000 円

2) 見舞金

その都度、運営委員会で決めるものとする。

(活動助成)

第 17 条 町内会は、各区における区独自の行事・新規の催事等に対して助成することができる。ただし、助成金額は各区の町内会費の年間負担額の一ヶ月分を上限とし、事前の申請と事後の報告を必要とする
なお、小規模な区においては、助成金額が少ないため有意義な活動に支障をきたす場合は、運営委員会の判断で助成枠を2万円まで拡大することができるものとする。

第五章 会 計

(会計年度)

第 18 条 町内会の会計年度は、毎年 4 月 1 日から始まり、翌年 3 月 31 日に終わるものとする。

(財 源)

第 19 条 町内会の財源は、会費、寄付金、助成金、事業収益金、その他の収入をもって充てるものとする。

(会 費)

第 20 条 町内会の会費は、月額 300 円とする。但し、会費の減額については、役員会に諮り、承認を得るものとする。

(積立金)

第 21 条

1. 災害対策及び町内活動による必要な施設・備品を計画的に整備するため、会費の一部を積立することができるものとし、積立金額は、定期総会に報告し承認を得るものとする。

2. 積立金を支出する必要がある場合は、役員会の審議を経たのち、定期総会において承認を得るものとする。

但し、緊急を要する場合は、会長の判断で支出したのち、事後に開催される総会において承認を求めるものとする。

第六章 その他

(雑 則)

第 22 条 この会則にない事態に直面した場合は、運営委員会で誠実に対応し、その結果を役員会に報告する。

付 則

1. この会則は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。
2. この会則は、平成 14 年 4 月 14 日から一部改正し実施する。
3. この会則は、平成 16 年 4 月 11 日から一部改正し実施する。
4. この会則は、平成 17 年 4 月 10 日から一部改正し実施する。
5. この会則は、平成 19 年 4 月 15 日から一部改正し実施する。
6. この会則は、平成 20 年 4 月 19 日から一部改正し実施する。
7. この会則は、平成 25 年 4 月 8 日から一部改正し実施する。
8. この会則は、平成 29 年 4 月 9 日から一部改正し実施する。
9. この会則は令和 7 年 4 月 1 日から一部改正し実施する

新さつばろ町内会会則施行細則

(役員選考委員会)

第 1 条 会則第 8 条第 2 項に定める役員選考委員会は、次の通りとする。

1. 役員選考委員会は、会長が指名選任した委員と区長で構成する。但し、会長指名委員は 5 名以内とし、総数 17 名とする。
2. 役員選考委員会は、役員改選年次の 2 月役員会において、会長が氏名を報告し、役員会の承認を得る。
3. 役員選考委員会には、選考委員長及び副委員長を置き、それぞれ委員の互選とする。
4. 役員選考委員会は、委員の過半数の出席をもって成立し、決議は、出席委員の過半数により決定する。
5. 役員選考委員会は、役員候補者の選定にあたって、町内会長、副会長、各部長から、町内活動の実施状況等に係る意見を聴取することができる。
6. 役員選考委員会は、候補者の選定にあたって、候補者の所属する区長に、区の意見を聴取することができる。
7. 役員選考委員会は、推薦する候補者の氏名を総会に報告し、承認を得たときに、その任を終える。

(実行委員会)

第 2 条 会則第 12 条第 5 項に定める実行委員会は、次の通りとする。

1. 実行委員会は、役員会及び運営委員会の発議に基づいて、役員会の中に設置する。
2. 実行委員会は、会長が、役員会、運営委員及び各区の会員から選任し、役員会に諮り承認を受ける。
3. 実行委員会は、委員長及び副委員長を置き、それぞれ委員の互選とする。
4. 実行委員会は、当該行事・事業の実施計画の策定、実施体制の整備、及び事業を実施する。
5. 実行委員会は、事業の実施結果を役員会に報告し、その任を終え